



発行所 相馬商工会議所 〒976-0042 福島県相馬市中村字桜ヶ丘71 TEL (0244)36-3171 FAX (0244)36-3184
ホームページ <http://www.somacci.com> e-mail info@somacci.com

商工会議所は、その地区内における商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資することを目的とする。

第20回相馬商工会議所・新地町商工会 地域開発懇談会開催



宮入所長から説明を受ける参加者（県境付近）

去る2月18日、第20回相馬商工会議所・新地町商工会地域開発懇談会を開催した。この事業は相馬商工会

議所と新地町商工会が、両地域で抱える大局的な課題を共有し、地域経済の発展を図るために、平成6年から毎年開催している。

本年度は、相馬商工会議所が主管となつて開催した。当日は、相馬・新地あわせて約40名の参加のもと実施され、講演会に先立ち、参加者らはマイクロバスに分乗し、開通まであと一年に迫つた常磐自動車道（相馬IC〜新地IC）（県境）の工事現場の視察を行った。視察後、会場を市内岩子の晴風荘に移し、東日本大震災からの復興を念頭に、「常磐自動車道建設工事の進捗状況について」、東日本高速道路株東北支社相馬工事事務所長の宮入徹往氏が講演した。講演後は、講師を囲み交流懇親会が行われ、終始和やかに親交を深め、有意義な地域開発懇談会を無事終了した。

部会長・委員長会議開催 〜平成26年度事業計画案検討〜



去る2月25日、部会長・委員長会議が、当所役員室にて開催された。

新妻会頭以下18名が出席した。震災後3年が経過してもなお復興には程遠い状況を踏まえ、地域の活性化に寄与するため、市の支援を受けてスーパープレミアム商品券事業を実施するなど、平成26年度も復興支援事業等を中心に取組む事業計画案を石橋専務理事が説明し、各部署の活動計画案の検討を要請した。

また、総務・復興振興・まちづくり委員会には、それぞれの諮問事項が説明された。

まちづくり委員会開催

去る2月10日、まちづくり委員会（菊地逸夫委員長）が、当初大会議室において開催された。

この委員会は会頭の諮問機関で、新妻会頭より3つの事項について諮問を受けた。諮問事項としては①空き店舗等のデータベース化、②街並み景観、③アンテナショップの3項目で、今後当委員会では項目ごとに組織分けを行い、調査研究をしながら会頭に答申する予定。



平成25年度 「第4回消費税転嫁対策講習会」開催

「生き残る経営」に必要な

舵取りの視点

去る2月20日、当所大会議室において、相馬商工会議所主催による平成25年度「第4回消費税転嫁対策講習会」が開催された。当日は、川村中小企業診断士事務所代表 川村浩司氏を講師に迎え、「生き残る経営」に必要な舵取りの視点」と題し、2時間にわたってセミナーが行われた。セミナーでは、消費税率が平成26年4月から8%に改定された後、この増税期をチャンスと捉え、自社の実態を正しく把握し、今後の経営の進むべき方向性を見定めることの重要性について、詳しい解説が行われた。参加者は、消費税増税を生き残る企業体

質の作り方、今後の経営の舵取りに必要な視点について、熱心に勉強した。



福島県商工会議所女性会連合会 「ほっこりふくしまあったかフェア2014」



去る2月16・17日、JR川崎駅東口駅前地下街アゼリアサンライト広場において「ほっこりふくしまあったかフェア2014」が開催され、当会からは新妻はつ子会長、三國実加副会長が参加した。

このイベントは、ほっこりふくしまあったかフェア実行委員会主催で、福島県商工会議所女性会連合会として、福島第一原発事故の影響で風評被害を受けている福島県産品と観光の振興を図るため、女性のパワーで福島の元気を伝えた。当日は大雪に見舞われあいにくの天気だったが、相馬で加工された松前漬や小女子佃煮、えごまドレッシングなどを販売し好評を博した。その他県内の特産品が多数販売され、ステージでは各地のPRや、多彩なイベントが催され会場は大勢の人で賑わった。

第3回推奨物産品認定審査会開催

去る2月18日、推奨物産品推進委員会が、当所役員室にて開催され、委員4名が出席した。

当委員会は、相馬に今あるものを推奨物産品として認定し、相馬の物産品を広く県内外にPRし、風評被害払拭と販路開拓に役立てることを目的としている。

会議に先立ち、第3回推奨物産品認定審査会が開催され、新規に登録申請された9品目の試食審査を行った。委員の方々は、各店舗の自慢の品々を真剣に味わい評価をした。

会議では、リーフレット「相馬逸品」の3月中旬発行に向けて、より魅力的な紙面構成について話し合いが行われ、市内の地図貼付や、お客様の意見を受け付けるメー

ルアドレスの記載等を決めた。3月23日には流山市において開催される「流山産業博」に相馬商工会議所も「相馬逸品」認定事業所と共に出店し、「相馬逸品」の配布や、無料振舞を通して、風評被害払拭と販路開拓のPRをする予定。



伊達な商談会 in WATARI YAMAMOTO



去る2月6日、「伊達な商談会」が、亘理町公民館にて実施され、当所からは5事業所が参加した。当商談会は、被災事業所の販路回復拡大支援事業として仙台商工会議所が実施しているもので、平成25年度は仙台市を中心に10回程度開催された。

今回は、特に、仙南地方と相馬市を対象に企画されたもので、多数のバイヤーとサプライヤー（納品業者）が一堂に会し、1日に多くの商談を実施するというもの。北は北海道から南は九州まで百貨店や道の駅といった25のバイヤーと、31のサプライヤーが商談会に参加した。当所からの参加事業所も次につながる実のある商談が出来たようです。次年度も引き続き「伊達な商談会」が実施されますので、参加希望の方は、相馬商工会議所までお問合わせください。

「がんばろう相馬！スーパープレミアム商品券」発売決定

本年4月1日からは消費税が8%となることから、更なる消費の拡大と地域の活性化を目的に商品券事業を実施します。「がんばろう相馬！スーパープレミアム商品券」として、11,300円分を1万円で1万セット販売します。(プレミアム分13%)

販売内容は左記のとおりです。また同時に加盟登録店を募集しておりますのでお早めにお申し込み下さい。

【商品券販売内容】

- 販売総額 1億1千3百万円
- 販売金額 1セット(12枚綴り) 1万円 (1,000円券11枚、300円券1枚)
- 一人当たり3セットまで

●販売期間

- ・特別販売日 3月30日(日) 午前10時～午後4時
- ・通常販売日 3月31日(月)以降の平日 午前9時～午後4時

※なくなり次第終了いたします。

●販売場所 相馬商工会議所

●使用期間 4月1日(火)～8月31日(日)

【取扱加盟店の募集】

- 募集期間 新聞折込チラシへの掲載店の募集は終了しました。
- 加盟資格 相馬商工会議所会員事業所
- 問合せ先 総務課 ☎3171

「福が満開おもてなし隊」募集中!



この度、福島県では平成27年4月～6月に、「福が満開、福のしま。」をキャッチコピーとした「ふくしまアステイネーションキャンペーン(ふくしまDC)」が実施されることとなり...

となりました。このことを受け、県全体としても「福が満開おもてなし隊」を募集し、ご来県頂いたお客様に対し、歓迎の気持ちでお迎えし、旅を楽しんでいただける観光づくりを推進する運びとなりました。

つきましては、別紙折込チラシにより、会員皆様のご登録をお待ちいたしますので、ご理解賜りますようよろしくお願い致します。

●事業概要

本事業の趣旨に賛同する団体・企業・個人等が「福が満開おもてなし隊」活動宣言により、おもてなし缶バッジを着用の上、宣言内容を実践する

●募集期間

平成27年6月末日 福島県観光復興キャンペーン委員会

●問合せ先

☎024-521-7398 http://fuku-omote-nashi.jp

平成25年度青色申告決算個別指導会のご案内

本年も確定申告の時期となりました。相馬商工会議所では、正しい決算と期限内納税の為、下記の日程にて決算個別指導会を実施致します。事前に相談日をご通知申し上げた方は、なるべく期日厳守にて準備を進めご来所下さるようご案内申し上げます。

また、木曜日には、夜間相談会も開催しております。詳しくは中小企業相談所までお問い合わせください。

●開催日時

●個別相談会 3月17日(月)まで(要予約) 午前9時～午後4時

●夜間相談会 3月6日(木)(要予約) 午後5時30分～午後8時

●問合せ先

中小企業相談所 菅野 ☎3171

優良従業員を推薦してください

優良従業員表彰式開催のご案内

平成25年度優良従業員表彰式を開催致します。つきましては、永年従業員の模範となる方をご推薦ください。

●勤続年数 10年以上

●開催日時 平成26年3月27日(木) 午後3時より

●開催場所 相馬フローラ

●申込締切日 平成26年3月7日(金)

●問合せ先 中小企業相談所 佐藤 ※詳細は同封チラシをご覧ください。

ビジネスに 観光に HOTEL futabaya 日替わりランチが大好評のレストラン 欧州もご利用ください。 相馬市中村字曲田111 (相馬駅前通り) TEL 0244-36-2241 FAX 0244-35-4250 http://www.bb.soma.or.jp/~futabaya/

デジタルプラザ デジカメプリント15分仕上げ Photo Studio HOSHI 株式会社 星写真館 〒976-0042 相馬市中村字宇多川町83 TEL. 0244-35-2047・FAX. 0244-36-6728

学校教材・事務用品 OA機器・文具 株式会社 文泉社 〒976-0042 相馬市中村1丁目11の2 TEL 0244(35) 2345(代) FAX 0244(36) 1632 E-mail:bunsensya@rapid.ocn.ne.jp

高橋 進の 経済ナビ

「法人税減税をどう実現するか —法人税のパラドックスとは—」?

安倍政権は「成長戦略に終わりはない」として、今年には法人税減税や規制改革に焦点を当てて、引き続き取り組んでいく姿勢をみせている。

このうち、規制改革については、まずは国家戦略特区を指定。特区の中で医療や農業の規制改革が断行され、それを全国に波及させるといったシナリオが描かれている。しかし、法人税減税については、まだ議論が進んでいない。消費税増税で家計に負担増を強いる一方での減税は、企業優遇であるという批判を招きかねない。

それでも法人税の引き下げを求める声は強い。そこで、法人税減税を巡る論点を整理してみたい。

まず、その狙いである。日本経済の再生には企業活動の活性化を図る必要があることは言うまでもない。企業が活性化すれば、その恩恵が家計にも及び、内需が拡大するという経済の好循環が期待できる。企業活動を活性化させるためには企業の税負担を軽減することが近道である。もちろん法人税の負担は軽いに越したことはないが、その税収は政府にとって大事な財源だ。そこで問題になるのが他国との比較である。国税と地方税を合算した日本の法人実効税率(35・64%)を国際比較すると、主要国は25%程度、とりわけ日本にとって競争相手である近隣のアジア諸国が積極的に税率を下げてきたこともあって、近年はアメリカと日本の法人税率の高さが突出している。日本への外資の進出が他国に比べて低調なのは、税コストの高さがその一因といわれている。対日投資を促進する観点からも法人税減税が求められている。ただし、外資だけを税優遇すればいいというわけではない。本国における税負担の重さは、その国の企業にとって国際競争を戦う上でハンディとなる。

法人税を下げて、日本のようなデフレ下では企業はそれを内部留保に回してしまうかもしれない。短期的に企業の積極的な行動を引き出すなら投資減税の方が効果的かもしれない。ただし、長く続けると、資源配分を歪めてしまう恐れがある。長期的には法人税の軽減で企業負担を引き下げることの方が望ましい。また、日本は全法人の7割が赤字法人であり、こうした法人には減税の恩恵は及ばないとの指摘もある。しかし、そのほとんどは資本金1000万円以下の企業であり、減税の効果は納税している多くの企業に及ぶのである。

では、減税の原資をどう捻出するのか。税率を1%引き下げると4700億円の減収になる。国際水準を目指して10%引き下げれば5兆円近い財源が必要になる。年間の法人税収が10兆円程度である中で5兆円規模の減税は大変なことだ。さらに、大幅な財政赤字の下では、減

税は財政状況をさらに悪化させる恐れがある。従って、租税特別措置の見直しなどを通じて課税ベースを拡大することや他の税目で税収減をカバーする必要がある。しかし、それでも財源は不足する。

ここで注目されるのが法人税のパラドックスである。パラドックスとは、税率を下げて法人税収が減らないことだが、例えば、課税ベースを広げることや、あるいは日本経済がデフレを脱し、経済が回復する下で企業収益の回復が続けば、税収も伸びていくことが期待できる。そうなれば税率を下げることも可能になる。一挙に10%引き下げるとは困難であろうが、経済の活性化とともに徐々に引き下げていく余地が生まれる。

法人税減税は経済活性化を目指すアベノミクスの根幹に関わる施策である。今後、安倍政権がどのようにして突破口を見いだしていくか、大いに注目したい。

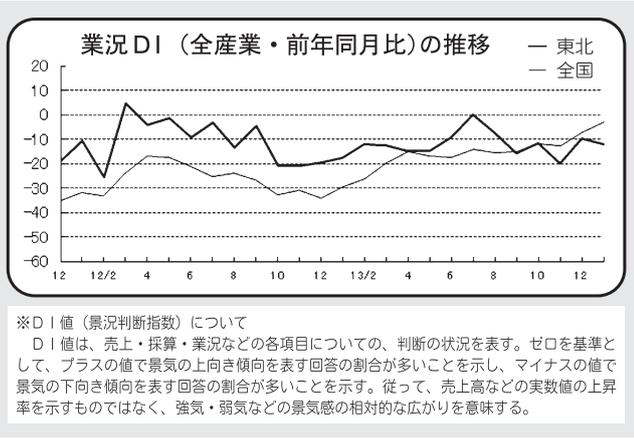
(2月1日執筆)

日本総合研究所理事長 高橋 進



高橋 進/たかはし・すすむ

1953年生まれ。一橋大学経済学部卒業後、76年住友銀行に入行。ロンドン駐在、経済調査部などを経て、90年日本総合研究所に着任。2000年から04年まで早稲田大学大学院アジア太平洋研究科客員教授、03年から近畿大学経済学部・経営学部客員教授を務める。13年1月、政府・経済財政諮問会議の民間議員に就任。現在、テレビのコメンテーターとしても活躍中。著書『10年後の日本を読む「先見力」のつけ方』(徳間書店)のほか、日本経済新聞、産経新聞などに多数執筆。



商工会議所L O B O (早期景気観測)

2014年1月調査結果

L O B O調査は、商工会議所のネットワークを活用して、全国404商工会議所、2577業種組合等の協力により、各地域の「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査し、その集計結果をリアルタイムで調査実施会議所へ提供することにより、商工会議所としての景気対策等に関する意見活動などの活発化に資することを目的としています。

概 況

業況DIは、一段の改善。先行きはコスト増や駆け込み需要の反動への懸念も

1月の全産業合計の業況DIは、▲1と、前月から+3ポイントの改善。住宅着工などが好調な建設業がけん引したほか、自動車関連の業績改善が幅広い業種に波及している。また、高価格帯商品への志向の強まりに加え、消費税引き上げ前の駆け込み需要が開始しており、中小企業の景気感は、売上・受注の増加を背景に、一段の改善がみられる。他方で、仕入コストや電力料金に加え、人材確保の困難さから人件費の負担も増大する中、販売価格への転嫁遅れにより、売上増に見合う収益があらならないとの声もあり、景気回復を実感できない状況もみられる。

先行きについては、先行き見通しDIが▲7.4 (今月比▲4.3ポイント)と、悪化を見込む。消費税引き上げ前の駆け込み需要などにより、3月まで堅調な推移が見込まれる一方、家計への負担増に備えた消費手控えの動きも予想される。また、業況改善をけん引してきた建設業や製造業でも、価格転嫁の遅れによる収益悪化に加え、4月以降の反動減への懸念の声が高まるなど、先行きに対して慎重な見方が伺える。

産業別のコメント

【建設業】
・資材価格上昇分が施工単価に反映されつつあり、採算が好転(一般工事業)
・住宅などの着工が続く、足元の業況は良いが、4月以降、反動減や消費税引き上げ

分の転嫁などへの対応に苦慮(一般工事業)
・老朽設備の入替などが増加。取引先の投資意欲が上向いている(電気通信工事業)

【製造業】

・サスペンションなどの引き合いが増加。増員して対応したいが、希望する人数を確保できない(自動車部品製造業)
・消費税引き上げ前の駆け込み需要により、年度内は受注増が続く見込み(調味料製造業)
・建設・工作機械向けや医療機器向けの受注が好調(電子回路製造業)

【卸売業】

・仕入価格が上昇しているものの、販売価格への転嫁が追い付かず、売上増に見合う収益があらならない(工場用品卸売業)
・消費税引き上げ後の消費冷え込みに備え、経費削減などの対策を進める(食料品・日用品卸売業)
・仕入価格上昇分を転嫁したが、売上は堅調に推移しており、収益も改善した(自転車・同部品卸売業)

【小売業】

・初売りが好調だったほか、50万円以上の福袋も売れ行きが良かった(百貨店)
・3月末までに納品する案件が増加。他方で、4月以降の反動減が見込まれるため、先行きに不安が残る(文房具販売店)
・県外の同業者やコンビニが相次いで出店。競争激化が見込まれ、売上への影響が懸念される(食料品スーパー)

【サービス業】

・消費税引き上げやパソコンソフトのサポート終了を控え、案件は増加しているものの、技術職が不足しており、対応しきれない(ソフトウェア業)
・アルバイトの募集をしているが、応募が無く、業務に支障が出ている(飲食店)
・利用客は増えてきているものの、食料品や光熱費の負担増が続く、収益改善が遅れている(旅館業)

釣具・漁網・各種えさ

マルカノウ齋藤商店

〒976-0037 相馬市中野字寺前(向町)

TEL 36-7141
FAX 36-7142

ウワサのB家具、アウトレット専門店
すべてが理由ありだから安い!!

B家具★アウトレット

ABC マツモト 相馬店

福島県相馬市馬場野字雨田35-1
TEL 0244-35-1515

FRP(強化プラスチック)製船舶
製造・修理・販売

松川造船株式会社

〒976-0022
福島県相馬市尾浜字追川44番地

TEL (0244) 38-8361(代)
FAX (0244) 38-8362

3月 行事予定

◆災害特別相談窓口開設中 (3日~28日)

日(曜)	行 事	時間	場 所
	第5回ひなめぐり (~3/3)	9:00	相馬市内
1(土)	福島県立相馬高等学校 普通科第60回・理数科第43回卒業証書授与式	10:00	福島県立相馬高等学校体育館
	福島県立相馬東高等学校 平成25年度第11回卒業証書授与式	10:00	福島県立相馬東高等学校
	まけないぞ相馬復興文芸連実行委員会 [KAWAMURA BAND] コンサートバックダンサー練習会	10:00	相馬市民会館
	第5回ひなめぐり「ひな茶会・箏演奏会」	10:00	相馬市民会館
2(日)	相馬珠算連盟 優良生徒表彰式	10:00	相馬商工会議所
	渡辺病院新築移転記念式典	13:00	医療法人仲裕会 渡辺病院
3(月)	職員会議	8:30	相馬商工会議所
	青色確定申告決算指導会 (~3/17)	9:00	相馬商工会議所
	相馬青色申告会 青色申告コーナー設置 (~3/7)	10:00	振興ビル
	プレミアム商品券推進委員会	11:00	相馬商工会議所
	水産業部会	16:00	相馬商工会議所
	相馬商工会議所青年部 3月例会	19:00	相馬商工会議所
4(火)	サービス業部会 被災地視察研修会	9:00	相馬市内
	日本政策金融公庫金融相談会	10:30	相馬商工会議所
	サービス業部会	13:30	相馬商工会議所
5(水)	丹治一郎さんの「旭日小経章」受章を祝う会	16:00	郡山市・郡山ビューホテルアネックス
6(木)	正副会頭会議	11:00	相馬商工会議所
7(金)	青色確定申告決算指導 夜間相談会	17:30	相馬商工会議所
8(土)	労働法・労働政策基礎力養成セミナー	13:00	東京都・東京商工会議所ビル
10(月)	平成25年度福島県商工会議所連合会 議員大会	15:00	福島市・ウェディングエルティ
11(火)	道の駅そうま体験実習場 ふれあい体験広場	10:00	道の駅「そうま」
12(水)	第86回相馬市復興会議	16:00	相馬市役所
13(木)	商業部会	17:00	相馬商工会議所
14(金)	日本政策金融公庫金融相談会	10:30	相馬商工会議所
15(土)	福島県商工会議所連合会 平成25年度共済担当部長・事務担当者会議	13:30	会津若松市内
16(日)	平成25年度相双地域地域保健・職域保険連携協議会	14:00	相双保健福祉事務所
17(月)	工業部会	10:00	相馬商工会議所
18(火)	相馬商工会議所青年部 復興交流推進事業	16:00	福岡市・九電ビルみらいホール
19(水)	みちのく潮風トレイル ウォークイベント	8:15	相馬市民会館
20(木)	福島県珠算連盟 総務部会・各部会長会議	11:00	郡山市・郡山市民文化センター
21(金)	女性団体連絡会の創設にかかる説明会	13:30	LVMH子どもアート・メゾン
22(土)	福島県立テクノアカデミー浜 平成25年度卒業式	10:00	南相馬市・テクノアカデミー浜体育館
23(日)	日本政策金融公庫金融相談会	10:30	相馬商工会議所
24(月)	がんばろう相馬!スーパープレミアム商品券事業加盟店説明会	13:30	相馬商工会議所
25(火)	がんばろう相馬!スーパープレミアム商品券事業加盟店説明会	13:30	相馬商工会議所
26(水)	相馬市長の全国市長会副会長・福島県市長会会長就任祝賀会	17:00	相馬フローラ別館
27(木)	姉妹都市相馬逸品フェア in 流山産業博	9:00	千葉県流山市・流山おおたかの森駅
28(金)	第87回相馬市復興会議	16:00	相馬市役所
29(土)	日本政策金融公庫金融相談会	10:30	相馬商工会議所
30(日)	直ぐにでも始められる相続税対策と争う相続にしないための相続対策セミナー	14:00	南相馬市・原町商工会議所
27(木)	福島県中小企業家同友会 2014年度合同入社式	10:00	相馬市総合福祉センター
	正副会頭会議	12:00	相馬フローラ
	常議員会	13:30	相馬フローラ
	優良従業員表彰式	15:00	相馬フローラ
第127回 (平成25年3月期) 議員総会	15:30	相馬フローラ	
議員総会懇親会	17:00	相馬フローラ	
29(土)	がんばろう東北 ながへい絆で長井まるごと満喫ツアー	10:20	山形県長井市
30(日)	スーパープレミアム商品券発売	10:00	相馬商工会議所

(※2月25日現在)

相馬桜まつりボンボリ募集のご案内

馬陵公園内にて恒例の相馬桜まつりを開催致します。

本年も皆様のご協力をお願い致します。

ボンボリ1本 4面 10,000円
2面 5,000円

●ボンボリ設置期間

平成26年 4月 4日(金)~20日(日)

※桜の開花状況により変更になる場合があります。

●申込締切 平成26年 3月 13日(木)

●問合せ先 相馬商工会議所 総務課

(TEL 36-3171 FAX 36-3184)

※詳しくは同封の申込書をご覧ください。

東京電力株原発事故による損害賠償相談会のご案内

●開設日 3月5・12・19・26日(水)

●受付時間 午前10時~午後4時

●会場 相馬商工会議所 第3会議室

●問合せ先 ☎0120-926-404

二重ローン、事業復旧・復興のご相談は

<福島県産業復興相談センター>へ

●日 時 3月27日(木) 午前10時30分~午後2時

●場 所 相馬商工会議所 第3会議室

※事前に電話にてご予約下さい。

●問合せ先 ☎024-573-2561

放射性セシウム検査 実施中!!

市内の食品加工業者を対象に、無料で検査を実施しています。どうぞご利用ください。

保険をくると変える。

在任中から勇退後まで経営者を手厚くサポートします。



98定期付終身保険

98歳満了非更新型定期保険特約付無配当終身保険



会社を守りながら、

ご勇退後のセカンドライフをより豊かなものにするために。

アクサの「企業経営」サポートシリーズ

在任中

「経営リスク」への備え

ご勇退

「役員退職慰労金」の準備

●アクサ生命は、商工会議所と協力を、会員事業所の各種ニーズ(甲貯金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。
●本商品をご検討の際には、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

郡山支社 相双営業所 相馬分室 〒976-0042 福島県相馬市中村字桜ヶ丘71 TEL 0244-35-6945

AXA-A1-1302-0339/9F7